

Chiba Weekly Report

2022

— 第 24 週 — 2022/6/13~2022/6/19

千葉県結核・感染症週報

千葉県感染症天気図 2

今週の注目疾患 3-4

腸管出血性大腸菌感染症



全数報告疾患集計表 5



定点報告（五類感染症）

疾病別グラフ 6-10

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎・
クラミジア肺炎・細菌性髄膜炎・マイコプラズマ肺炎・無菌性髄膜炎・
感染性胃腸炎（ロタウイルス）

疾患別・保健所別・年齢階級別集計表 11-14

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎

定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図 2022年 第24週






上段は定点当たり報告数

定点当たり報告数＝報告数/定点医療機関数

下段は報告数

定点	疾病名	流行状況	コメント	24週	23週	22週	21週	20週
小児科	小児科定点医療機関数			126	130	131	130	128
	RSウイルス感染症		柏市(2.8)	0.40 50	0.18 23	0.08 10	0.07 9	0.06 8
	咽頭結膜熱			0.28 35	0.23 30	0.22 29	0.23 30	0.06 8
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎			0.17 22	0.48 62	0.21 28	0.18 24	0.25 32
	感染性胃腸炎		海匝(13.3)、印旛(10.1)、 船橋市(10.0)	6.16 776	5.31 690	5.36 702	4.97 646	5.02 642
	水痘			0.05 6	0.15 20	0.07 9	0.11 14	0.09 11
	手足口病		柏市(3.6)、印旛(2.1)、 香取(2.0)	0.94 119	0.62 80	0.32 42	0.16 21	0.13 16
	伝染性紅斑			0.01 1	0.01 1	0.02 2	0.00 0	0.00 0
	突発性発しん		野田(1.3)、千葉市(1.0)	0.45 57	0.38 50	0.41 54	0.42 55	0.41 53
	ヘルパンギーナ			0.20 25	0.20 26	0.05 6	0.05 7	0.03 4
	流行性耳下腺炎			0.05 6	0.05 6	0.08 10	0.04 5	0.05 7
	インフルエンザ	インフルエンザ定点医療機関数			204	209	210	208
インフルエンザ				0.00 1	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
眼科	眼科定点医療機関数			33	33	33	33	33
	急性出血性結膜炎			0.06 2	0.00 0	0.03 1	0.00 0	0.00 0
	流行性角結膜炎		山武(1.0)	0.15 5	0.12 4	0.24 8	0.15 5	0.18 6
基幹病院	基幹定点医療機関数			9	9	9	9	9
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	細菌性髄膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.11 1
	マイコプラズマ肺炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	無菌性髄膜炎		60代1例	0.11 1	0.11 1	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
全数	風しん			0	0	0	0	0
	麻しん			0	0	0	0	0

備考

 増加  やや増加  変化なし  やや減少  減少

※診断日を基準とします。報告の追加、取り下げ等により、数値は今後変動することがあります。

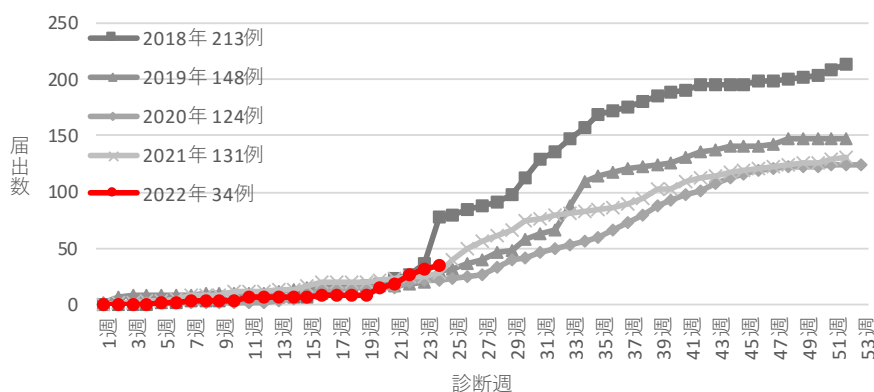
【今週の注目疾患】

《腸管出血性大腸菌感染症》

2022年第24週に県内医療機関より3例の腸管出血性大腸菌感染症の届出があり、本年の累計は34例となった。県内では、20週から報告数が増加し、過去5年間で2番目に多い累計数となった（図）。

全国的にも19週から増加傾向（1週間あたりの報告数18週16例→19週60例、21週87例、23週62例）が見られており、感染対策により一層の注意が必要である。

図：2018年から2022年第24週までの県内腸管出血性大腸菌感染症
年別累計届出数 650例



性別では女性25例(73.5%)、男性9例(26.5%)で女性が多い。年代別では20代が9例(26.5%)と最も多く、30代7例(20.6%)と続く。類型別では、患者21例(61.8%)、無症状病原体保有者13例(38.2%)であった。血清群別・VT型別ではO157・VT1VT2が14例(40.0%)で最も多く、次いでO157・VT2が3例(8.6%)であった（表）。本年はこれまでのところ、溶血性尿毒症症候群（HUS）の報告はない。

表：2022年第1週から第24週までに報告のあった

県内腸管出血性大腸菌感染症報告数（O血清群・VT型別）

O血清群	VT型	報告数	割合 ^{※1}	O血清群	VT型	報告数	割合
O157	VT1VT2	14	40.0%	O1	VT1VT2	1	2.9%
	VT2	3	8.6%	O8	VT2	1	2.9%
	不明	1	2.9%	O26	VT1	1	2.9%
O不明	VT1VT2	2	5.7%	O48	VT2	1	2.9%
	VT1	2	5.7%	O91	VT1VT2	1	2.9%
	VT2	1	2.9%	O115	VT1	1	2.9%
O103	VT1	2	5.7%	O128	VT1VT2	1	2.9%
O111	VT1VT2	2	5.7%	O165	VT1VT2	1	2.9%

※1 小数第2位四捨五入

合計 35^{※2} 100.0%

※2 複数のO血清群が報告された場合にはそれぞれに計上

推定される感染経路・原因の記載があったものは10例であり、食物等からの感染9例(90%)、動物からの感染1例(10%)であった。食物等からの感染の原因食品は、焼き肉、ハンバーグ、寿司などであった。

腸管出血性大腸菌感染症の原因菌はベロ毒素（VT）を産生する大腸菌である。人を発症させる菌数はわずか50個程度と考えられている。少ない菌数で感染が成立するため、人から人への二次感染が起きやすい。腸管出血性大腸菌は強い酸抵抗性を示し、胃酸のなかでも生存する¹⁾。

腸管出血性大腸菌は、家畜などの腸管内に生息しており、感染経路は糞便に汚染された食品や手指などを介した経口感染である。

症状は無症候性から軽度の下痢、激しい腹痛、頻回の水様便、さらに著しい血便とともに重篤な合併症を起し死に至るものまで様々である。多くの場合、3~5日間の潜伏期を経て、激しい腹痛を伴う頻回の水様便の後に血便となる。発熱は軽度で37℃台である。血便の初期には血液の混入は少量であるが、次第に増加し、典型例では便成分の少ない血液そのものという状態になる。有症者の6~7%において、下痢などの初発症状発現の数日から2週間以内に溶血性尿毒症症候群（HUS）または脳症などの重篤な合併症が発生する。HUSを発症した患者の致死率は1~5%とされている¹⁾。

予防の方法として、食品を介した経口感染（食べ物から人への感染）に対しては、食肉類は中心部までよく加熱すること（中心部が75℃1分間以上の加熱）、生肉を触った後の手指、調理器具はよく洗浄して消毒する、まな板等の調理器具は用途別に使い分ける、生肉を取り分ける箸（トング）と焼きあがった肉を食べる箸（トング）を使い分ける、加熱しないで食べる野菜や果物は、十分に洗浄の上、必要に応じて次亜塩素酸ナトリウム等で殺菌することが重要である²⁾。

手指を介した経口感染（人から人への感染）に対しては、手洗いが最も重要である。排便後や食事前はもちろんのこと、特に下痢をしている乳幼児や高齢者の世話をしている際には、使い捨て手袋を用い、作業後には石けんと流水でよく手を洗う。腸管出血性大腸菌は、少量の菌数で感染が成立するので、乳幼児や高齢者が集団生活を行う場合や家庭内などでは二次感染の防止が重要である³⁾。

■参考

1) 国立感染症研究所：腸管出血性大腸菌感染症とは

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/439-ehec-intro.html>

2) 千葉県：腸管出血性大腸菌について

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eishi/denshikan/choukan.html>

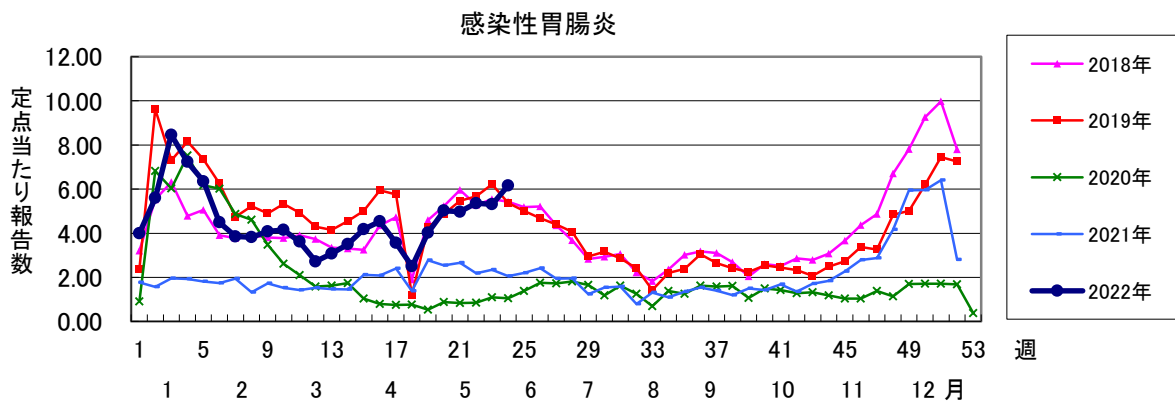
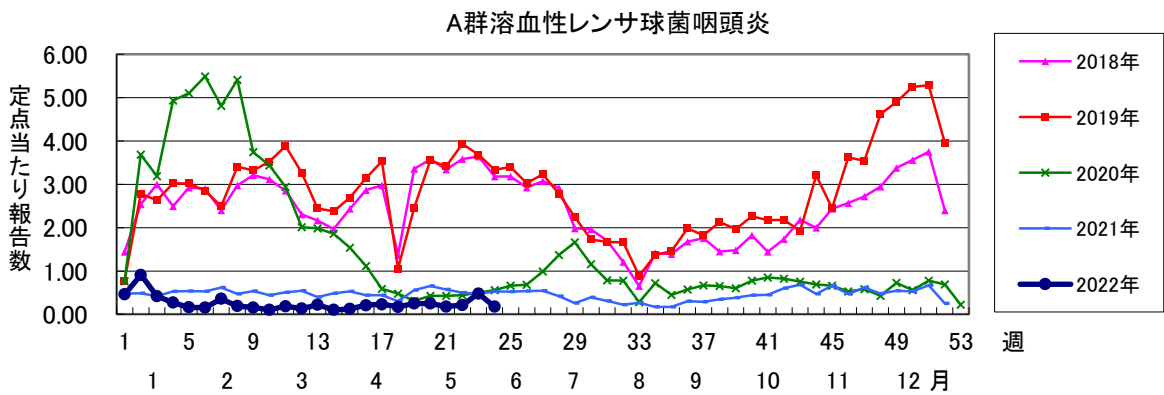
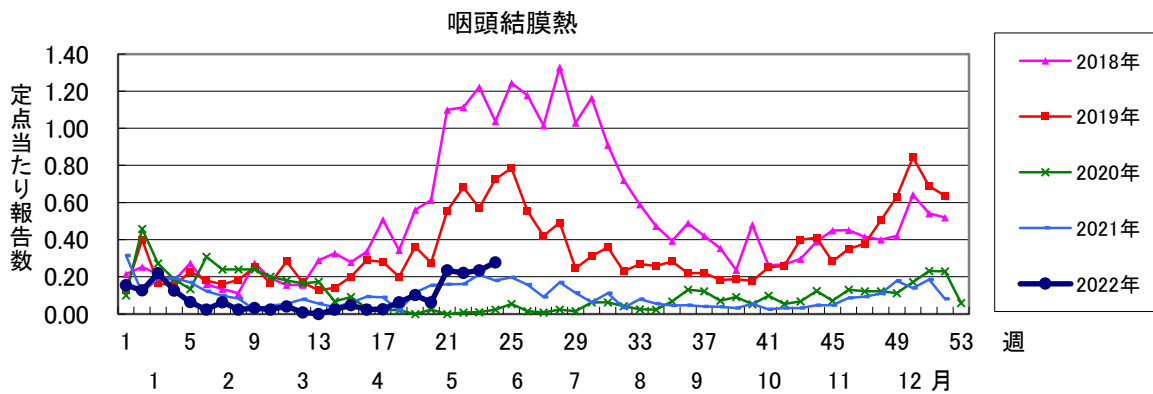
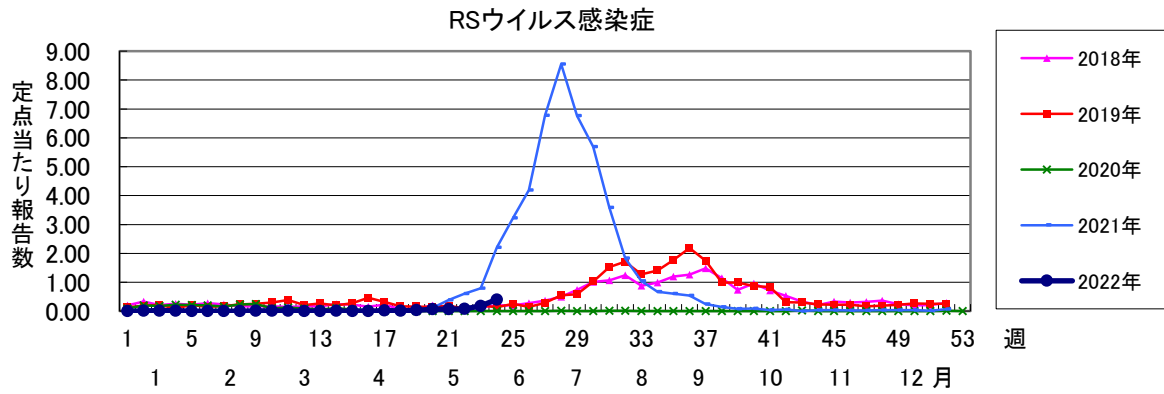
3) 厚生労働省：一次、二次医療機関のための腸管出血性大腸菌（O157等）感染症治療の手引き（改訂版）

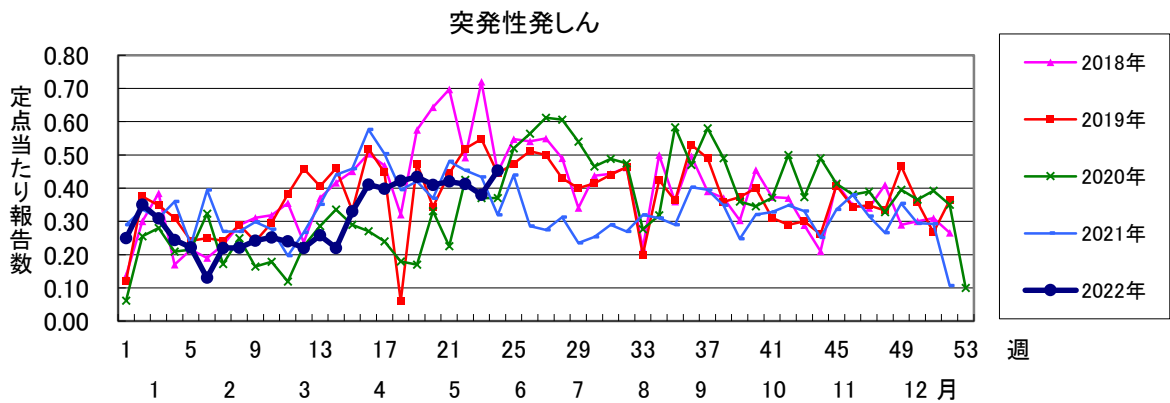
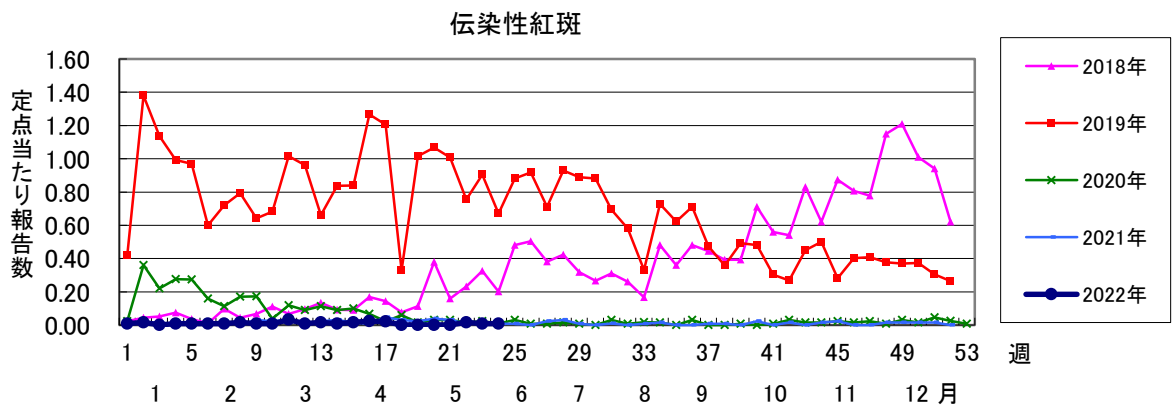
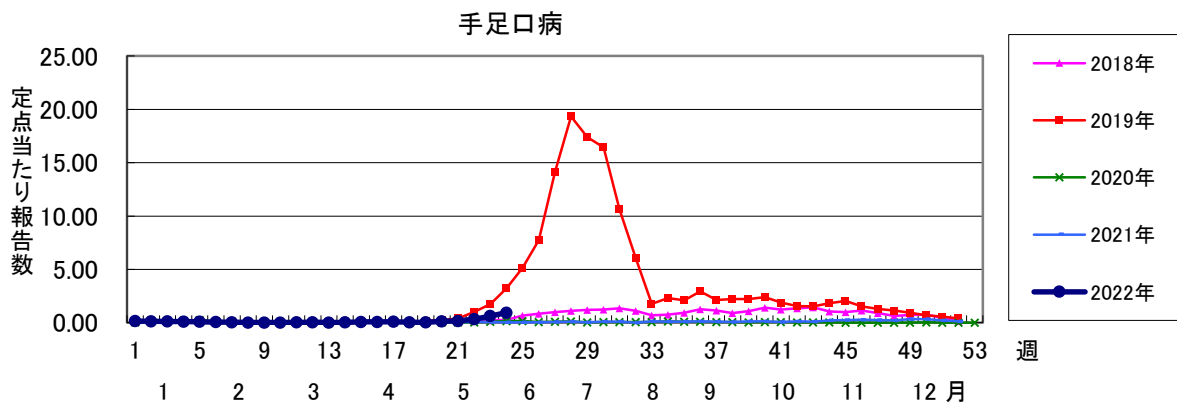
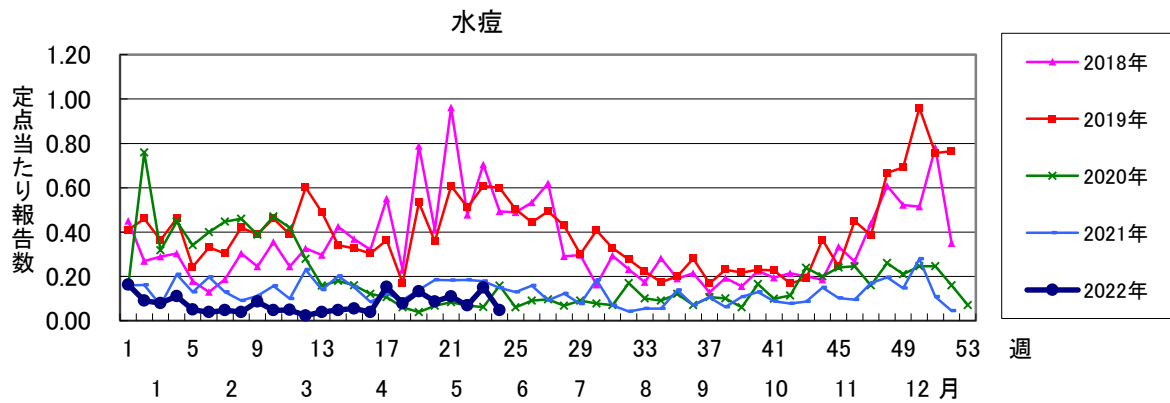
<https://www.mhlw.go.jp/www1/o-157/manual.html>

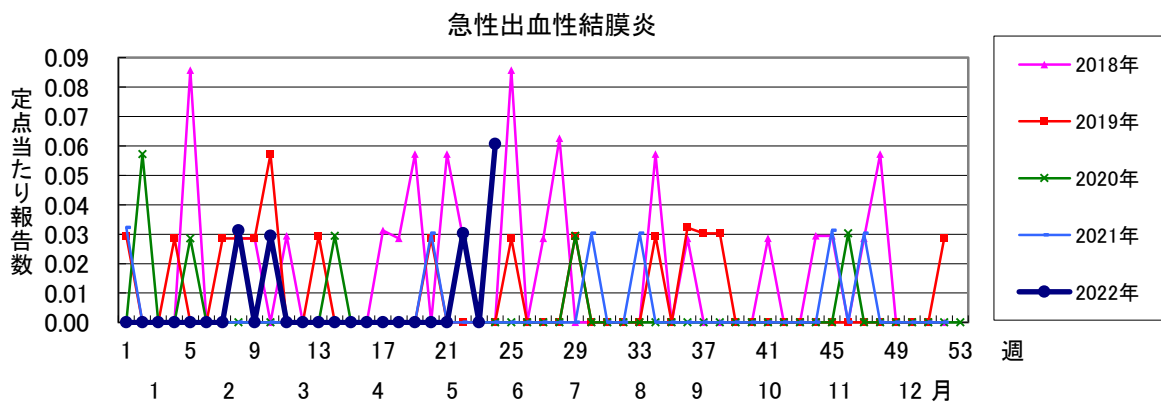
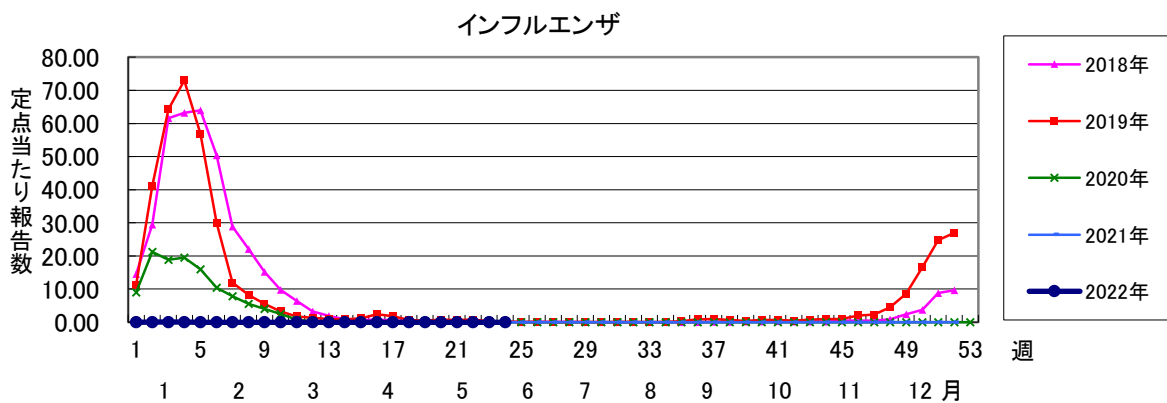
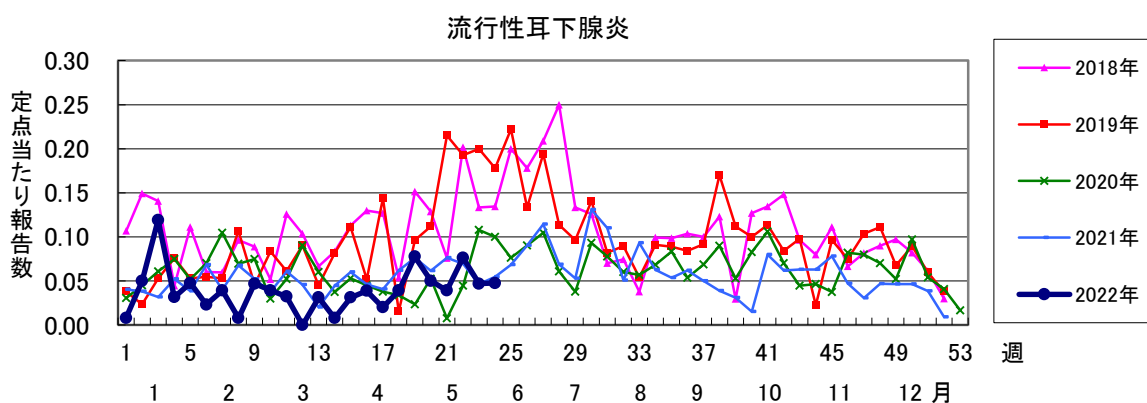
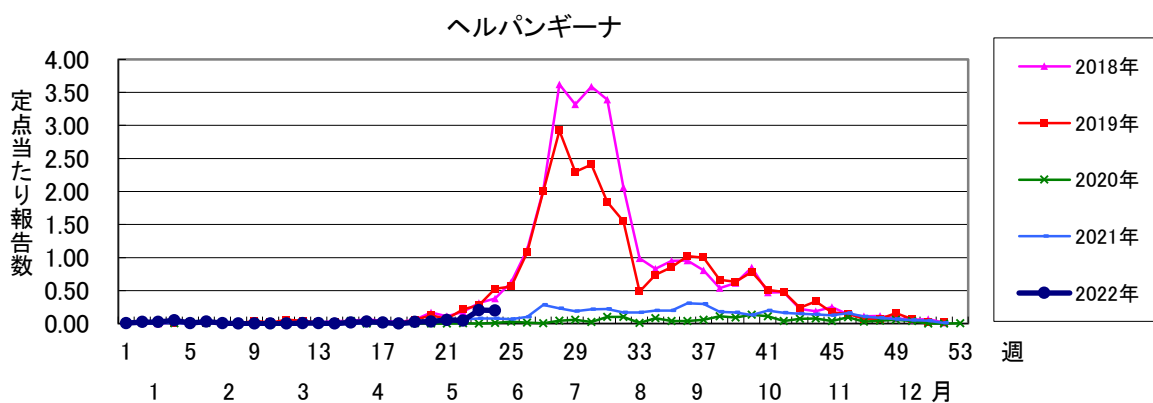
第24週全数報告疾患集計表

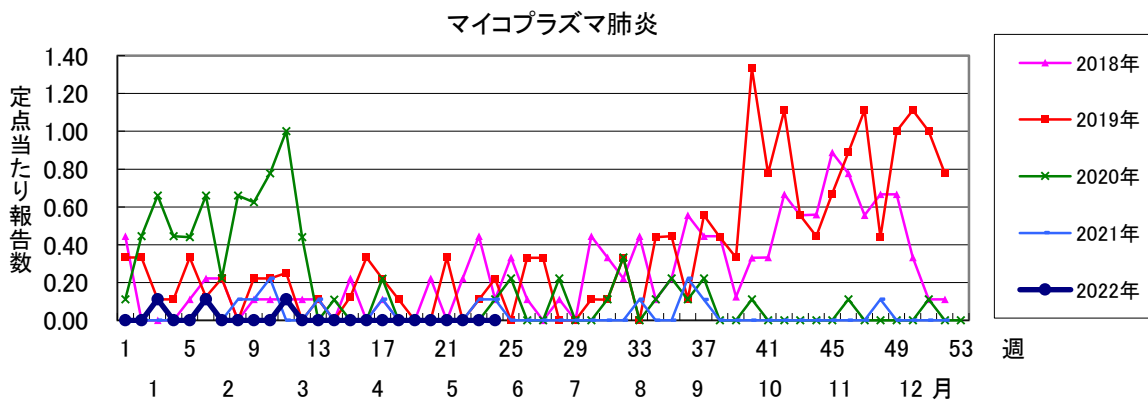
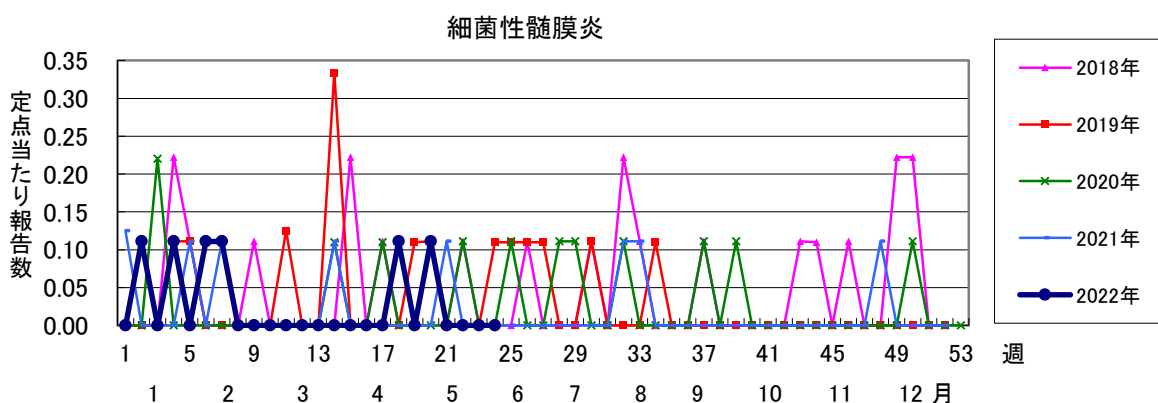
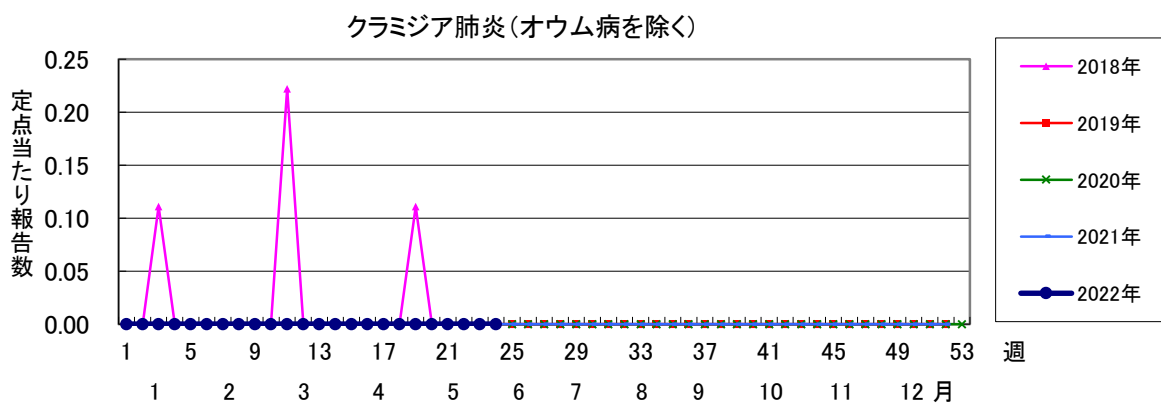
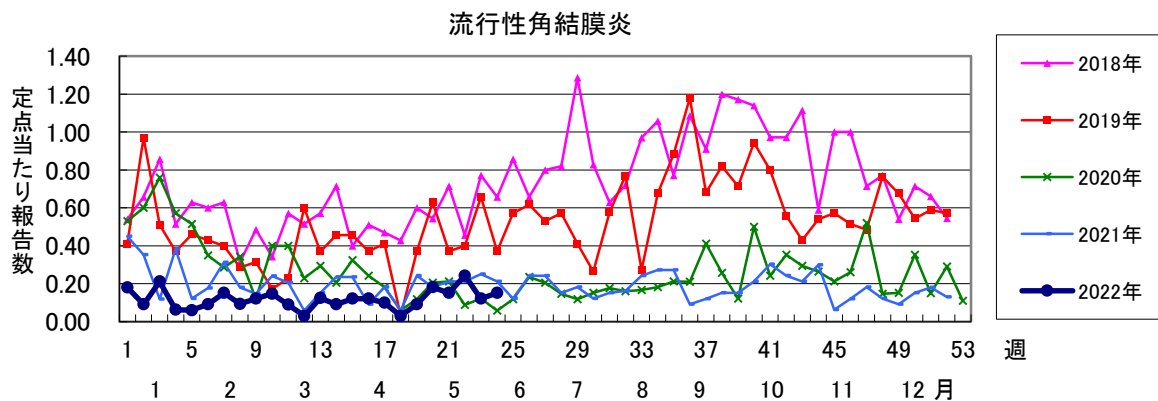
一類感染症	今週	累計(年)	四類感染症(その2)	今週	累計(年)
エボラ出血熱	0	0	日本紅斑熱	0	3
クリミア・コンゴ出血熱	0	0	日本脳炎	0	0
痘そう	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0
南米出血熱	0	0	Bウイルス病	0	0
ペスト	0	0	鼻疽	0	0
マールブルグ病	0	0	ブルセラ症	0	0
ラッサ熱	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0
			ヘンドラウイルス感染症	0	0
			発しんチフス	0	0
			ボツリヌス症	0	0
			マラリア	0	2
			野兔病	0	0
			ライム病	0	0
			リッサウイルス感染症	0	0
			リフトバレー熱	0	0
			類鼻疽	0	0
			レジオネラ症	1	30
			レプトスピラ症	0	0
			ロッキー山紅斑熱	0	0
二類感染症	今週	累計(年)	五類感染症(全数)	今週	累計(年)
急性灰白髄炎	0	0	アメーバ赤痢	0	7
結核	15	352	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	6
ジフテリア	0	0	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2	18
重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0	急性弛緩性麻痺	0	0
中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	0	15
鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	クリプトスポリジウム症	0	0
鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	3
			劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	11
			後天性免疫不全症候群	0	10
			ジアルジア症	0	0
			侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	2
			侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0
			侵襲性肺炎球菌感染症	2	23
			水痘(入院例)	0	5
			先天性風しん症候群	0	0
			梅毒	6	124
			播種性クリプトコックス症	0	3
			破傷風	0	1
			バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0
			バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	6
			百日咳	0	4
			風しん	0	0
			麻しん	0	0
			薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0
三類感染症	今週	累計(年)	新型インフルエンザ等感染症(その2)	今週	累計(年)
コレラ	0	0	新型インフルエンザ	0	0
細菌性赤痢	0	0	再興型インフルエンザ	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	3	34			
腸チフス	0	0			
パラチフス	0	0			
四類感染症(その1)	今週	累計(年)	新型インフルエンザ等感染症(その1)	累計	
E型肝炎	1	23	新型コロナウイルス感染症*	458,822	
ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	0	0			
A型肝炎	0	1			
エキノкокクス症	0	0			
黄熱	0	0			
オウム病	0	0			
オムスク出血熱	0	0			
回帰熱	0	0			
キャサヌル森林病	0	0			
Q熱	0	0			
狂犬病	0	0			
コクシオイデス症	0	0			
サル痘	0	0			
ジカウイルス感染症	0	0			
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	0	0			
腎症候性出血熱	0	0			
西部ウマ脳炎	0	0			
ダニ媒介脳炎	0	0			
炭疽	0	0			
チクングニア熱	0	0			
つつが虫病	0	4			
デング熱	0	0			
東部ウマ脳炎	0	0			
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0			
ニパウイルス感染症	0	0			

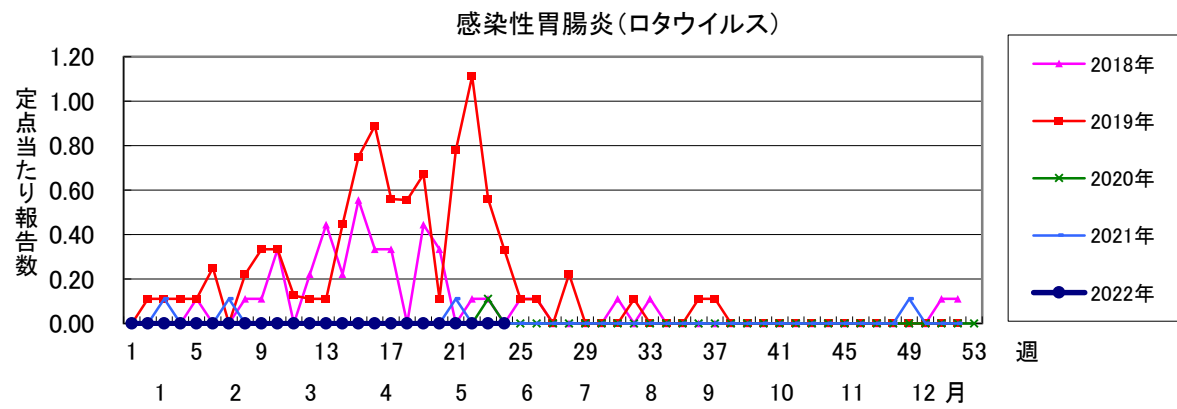
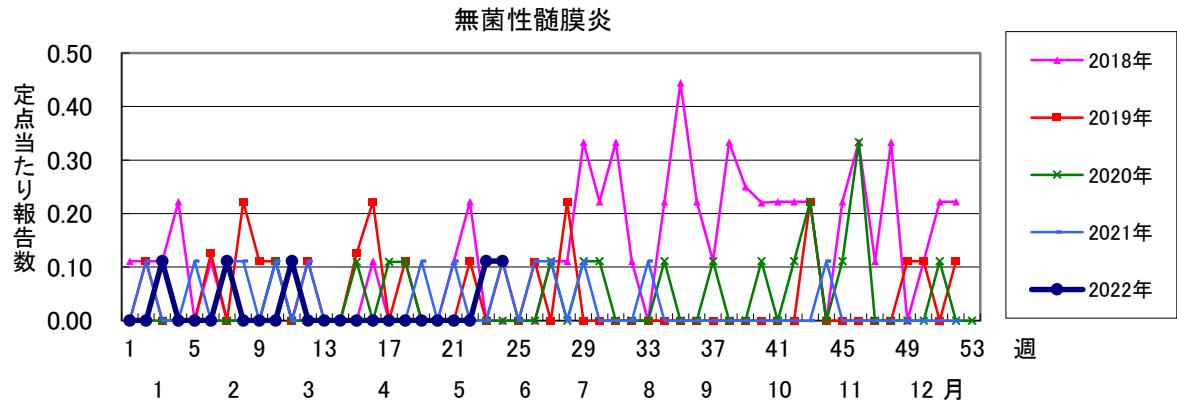
*千葉県報道発表による(6月21日13時現在)











2022年 第24週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計) No.1

		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合	
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計	
小児科定点数		4	9	15	10	10	9	17	16	3	3	5	4	3	4	7	7	126	
RSウイルス感染症	~5ヶ月 ~11ヶ月			1														1	
	1歳		1			4	1	4										1	
	2歳		5	1														15	
	3歳	2	1			1	3	5				1						13	
	4歳	10				1		1										12	
	5歳	4				1												5	
	6歳	3																3	
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10~14歳																		
	15~19歳																		
	20歳以上																		
	合計		25	3		7	4	10				1							50
咽頭結膜熱	~5ヶ月 ~11ヶ月			1					1									2	
	1歳		2	5		1	2	1	4						2	2		19	
	2歳	1	2	1		2		1									1	8	
	3歳		1			1	1										1	4	
	4歳	1																1	
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳								1										1
	10~14歳																		
	15~19歳																		
	20歳以上																		
	合計	2	5	7		4	3	2	6							2	4		35
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	~5ヶ月 ~11ヶ月																		
	1歳				1														1
	2歳				1			2											3
	3歳																		
	4歳							1	1							1		3	
	5歳				1				1										2
	6歳				1														1
	7歳			2		2		2		1									7
	8歳																		
	9歳					2													2
	10~14歳			1															1
	15~19歳																		
	20歳以上				1	1													2
	合計			3	5	5		5	2		1						1		22
感染性胃腸炎	~5ヶ月 ~11ヶ月				1	2		1	1										5
	1歳	1	3	6	2	2	3	8	9		6				1	6		46	
	2歳		7	32	9	13	11	26	23		7		1		5	10		145	
	3歳		13	11	5	16	13	16	32	1	6	1	2		3	7		126	
	4歳		4	8	1	14	12	14	23	1	6		2		2	9		96	
	5歳	1	3	14	3	11	7	13	24		1	3			3	3		86	
	6歳	1	4	10	2	8	3	11	18	3	7	2			4	4		77	
	7歳	1	4	6		7		4	4		4		1			5		36	
	8歳		2	4	1	5	2	3	3		1		1			4		26	
	9歳			2	1	5	1	2	3		1	2				1		18	
	10~14歳		1	2		2	4	1	1		1					1		11	
	15~19歳		1	8	1	12	2	7	8	1		1			1	3		45	
	20歳以上	2	1	1				1	2			3			1	1		10	
	合計	6	49	106	27	100	56	111	161	7	40	17	12		23	61		776	

2022年 第24週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.2

		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合	
小児科定点数		4	9	15	10	10	9	17	16	3	3	5	4	3	4	7	7	126	
水痘	～5ヶ月 ～11ヶ月											1						1	
	1歳					1												2	
	2歳			1															
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳						1												1
	8歳																		
	9歳			1															1
10～14歳								1										1	
15～19歳																			
20歳以上																			
合計			2		1	1		1			1							6	
手足口病	～5ヶ月 ～11ヶ月		1					1										2	
	1歳		5	4	1	1		1	3	2								17	
	2歳		8	6	2	3	1		13	2	2					1		38	
	3歳		15	3		5	2		10	2	2	1						40	
	4歳		2		1	2	1	1	6									13	
	5歳			1	2	2												5	
	6歳				1													1	
	7歳																		
	8歳																		
	9歳						1												1
10～14歳																			
15～19歳																			
20歳以上		1																1	
合計		32	14	7	13	5	3	33	6	4	1				1			119	
伝染性紅斑	～5ヶ月 ～11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳									1								1	
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
10～14歳																			
15～19歳																			
20歳以上																			
合計										1								1	
突発性発しん	～5ヶ月 ～11ヶ月							1										1	
	1歳	1	2	2		1	1	6	1		1							15	
	2歳	4	1	3	2	1	2	4	4	1			1			1	2	26	
	3歳		1	1			1	5	2		1							11	
	4歳							1	2									4	
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
10～14歳																			
15～19歳																			
20歳以上																			
合計	5	4	6	2	3	4	17	9	1	2		1			1	2		57	

2022年 第24週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.3

		野田	柏市	松戸市	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海浜	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計	
小児科定点数		4	9	15	10	10	9	17	16	3	3	5	4	3	4	7	7	126	
ヘルパンギーナ	~5ヶ月			1		2												3	
	~11ヶ月		1		3	2		1	5			1						13	
	1歳																	5	
	2歳					2			3									2	
	3歳			1					1									1	
	4歳								1										
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10~14歳												1						1
15~19歳																			
20歳以上																			
合計			1	2	3	6		1	10			2						25	
流行性耳下腺炎	~5ヶ月																		
	~11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳												1					1	
	6歳		1										1					2	
	7歳					1												1	
	8歳																		
	9歳								1								1		2
	10~14歳																		
15~19歳																			
20歳以上																			
合計			1			1			1			2					1	6	

2022年 第24週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.4

		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計
インフル定点数		7	14	24	16	16	15	27	24	6	6	8	7	5	7	11	11	204
インフル エンザ	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳	1																1
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20～29歳																	
	30～39歳																	
40～49歳																		
50～59歳																		
60～69歳																		
70～79歳																		
80歳以上																		
合計		1																1
眼科 定点数		1	2	5	2	3	2	5	4	1	1	1	1	1	1	2	2	33
急性出 血性 結膜 炎	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20～29歳																	1
	30～39歳																	1
40～49歳																		
50～59歳																		
60～69歳																		
70歳以上																		
合計		2																2
流行性 角結 膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	1
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20～29歳																	
	30～39歳	1																1
40～49歳	1																1	
50～59歳	1																1	
60～69歳																	1	
70歳以上																		
合計		1																5

※ 千葉県の感染症情報は、千葉県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/index.html>

※ 全国の感染症情報(IDWR)は、国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

千葉県結核・感染症週報 2022年 第24週

発行 千葉県衛生研究所
千葉県健康福祉部
千葉県医師会
事務局 千葉県衛生研究所感染疫学研究室内
千葉県感染症情報センター
〒260-8715 千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL. 043(266)6723 FAX. 043(265)5544

本週報は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づくものであり、千葉県内の医療従事者、定点医療機関、県及び千葉市保健所の皆様の御協力を得て、千葉県衛生研究所感染疫学研究室内の千葉県感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査などの結果に応じて、若干の変更が生ずることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。